

# スターキー補聴器の調整に必要な機材 (リビオ&シナジー製品シリーズ)



無線のみ	Livio Edge AI Livio AI Livio (耳あな型/耳かけ型)	ITE HS ITC RIC R micro RIC312 RIC312 BTE13	2.4GHz プログラマー 	ノアリンク プログラマー 	ワイヤレス範囲：約 7 m以内  ※有線による調整はできませんのでご注意ください。
		無線・有線どちらでも可能	Halo iQ Halo 2 Halo BTE	2.4GHzプログラマー 	有線で接続する場合 
ノアリンク プログラマー 					
Halo RIC	2.4GHzプログラマー 		有線で接続する場合 	ワイヤレス範囲：約 7 m以内  ※フレキシブルコネクタを使用し、有線での調整も可能。  金属面を内側（本体側）にして挿入し、軽く電池ドアを閉めます。	
	ノアリンク プログラマー 				
有線のみ	Muse iQ Muse (耳あな型)	IIC、CIC、ITC、ITE、スケルトン等 	フレキシブルコネクタ 	電池ドアを開き、フレキシブルコネクタの金属面を外側にして挿入します。奥まで挿入し電池ドアを閉じます。	
		オトレンズシナジー-iQ オトレンズシナジー 	延長フレキシブルコネクタ 	※オトレンズシナジー-iQ、オトレンズシナジーは、装着位置によっては、通常のフレキシブルコネクタでも調整可能です。	
	Muse iQ Muse (耳かけ型)	micro RIC312 RIC312	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。
		mini BTE312	フレキシブルコネクタ 		金属面は <b>外側</b>
		BTE13 BTE13パワープラス※ ※Muse iQのみ	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。
	プログラム装置	スピードポート 	ハイプロ 	ノアリンク 	左記のどれかに、プログラムケーブルを接続します。
プログラムケーブル	 ※2m	 ※50cm	紫色のケーブルがスターキー専用ケーブルです。		

# スターキー補聴器の調整に必要な機材 (その他製品シリーズ&骨導)



プログラム装置	スピードポート 	ハイプロ 	ノアリンク 	左記のどれかに、プログラムケーブルを接続します。
プログラムケーブル	 ※2m		 ※50cm	
耳あな型	ティンパネット、イントラ、カスタムイヤなど	フレキシブルコネクタ 		電池ドアを開き、フレキシブルコネクタの金属片を <b>外側</b> にして挿入します。奥まで挿入し電池ドアを閉じます。 ※オトレンズは、装着位置によっては、通常のフレキシブルコネクタでも調整可能です。
	オトレンズ	延長フレキシブルコネクタ 		
3シリーズ	RIC312 BTE312	312用シュー (黒色) 		RICとBTE共通
	BTE13スタンダード	13用シュー (紫色) 		BTE13スタンダードのみ
	BTE13パワープラス	フレキシブルコネクタ 		金属片が <b>外側</b> : <b>パワープラス</b>
ジーノ	ジーノクラシック (RIC312)	フレキシブルコネクタ 		金属片が <b>内側</b> : <b>ジーノクラシック</b>
	ジーノ (RIC10)	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。
Xシリーズ イグナイト Sシリーズ eシリーズ	RIC312	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。
Xシリーズ イグナイト	ジーノ (RIC10)	—		電池ドアを開け、プログラムケーブルの●印と補聴器接続部の■印を合わせて、直接差し込みます。
	RIC13	RIC13用シュー (赤色) 		RIC13用シューを取り付け、プログラムケーブルの●印をシュー接続部の■印に合わせて、直接差し込みます
アリエス デスティニー	①K13デスティニー ②K312デスティニー ③P675デスティニー、アリエス675 ④OTE、アリエス	①K13用シュー (オレンジ : 13と記載)  ②K312用シュー (オレンジ : 312と記載)  ③P675用シュー (オレンジ : 675と記載) 	④OTE、アリエス 	
骨導	①F229D (メガネ) ②F228D (メガネ) ③Mini (カチューシャ)	ハイプロでのみ接続可能		
		①マイクカバーの内側 	②電池ドアの内側 	③マイクカバーの内側 